



コミュニティだより



発行 登米市吉田公民館

TEL:0220-55-2124

(指定管理者 吉田コミュニティ運営協議会) FAX:0220-55-4528

吉田コミュニティ運営協議会



ごみの捨て方講座（7月1日）

行政区内に設置しているリサイクルボックスにおいて、「ごみの分別が不十分」との理由から、4つのボックスが業者による回収が行われない事態が発生。このことを受け、正しいごみの分け方を学ぶ機会として「ごみの捨て方講座」を開催しました。当日は登米市廃棄物対策課より、猪股博之氏・石川巖穂氏のお二人を講師にお迎えし、分別の基本から、現場で実際に問題となりやすい具体的な事例まで、分かりやすくご説明いただきました。参加した皆さんからは積極的に質問があり、関心の高さと理解促進の一助となった様子がうかがえました。



女性サークル（7月2日）

第2回学習会として、チョップスティック（割り箸）フレームと虫よけおにやんまくんを作りました。チョップスティックフレームは割り箸を10本使用し、型紙の上で組み合わせながらボンドで接着し、最後に障子紙を貼り付け、花を飾って完成！

虫よけおにやんまくんは、割り箸を1本使用し、クリアケースで羽を作り、カラーテープを割り箸に巻き付け胴体を作り、最後に目を接着して完成！

どちらの作品も身近な物で簡単に作ることができ、インテリア飾りや虫よけ効果の期待ができます。今年のよねやま文化祭に出展予定です。



裏面もご覧ください



ヨガ教室（7月3日）

夜の部は電気を1カ所のみ点け、薄暗い落ち着いた空間でリラックスしながらの開催となりました。ヨガの基本ポーズのひとつであるハスのポーズでの呼吸法を学んだあと、簡単なストレッチで全身をほぐしました。

その後は、バランス感覚を養う代表的なポーズである木のポーズなどを教えていただきました。木のポーズの片足立ちは1分するとウォーキング50分相当になるそうです。

薄暗い幻想的な空間の中、ヨガで体を動かし心地よい時間となりました。



歴史講座「温故知新」（7月10日）

『吉田地区の歴史入門編』と題し、令和7年度新規入会者の方と継続入会の方の希望者を対象に開催しました。元々の吉田村の位置、とよまの蝦夷、吉田遺跡など内容も盛りだくさん！

参加者の方からは「地域の歴史にすごく興味がある。」「自分一人で資料を見ても理解できないことが多いが、講師先生に説明してもらおうと詳しく教えてもらえて納得できる！」「地域の歴史なのでとても面白いし、勉強になる。」などの声をいただきました。



吉田陶芸教室（7月11日）

東和焼瑞樹窯 笠政彦氏を講師に迎え、第1回学習会を開催。

今回は、よねやま文化祭の出品作品として思い思いの作品作りに挑戦！初めての参加者もいたので土の色、ろくろの使い方、作品の作り方等細かいところも教えていただきました。

マグカップを作る方、小皿を作る方、どんぶりをつくる方、皆さんそれぞれに作りたいものを作っていました(*^*)焼き上がりが楽しみです♪

